

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吹田市立千里丘北小学校	階数	地上6F
建設地	大阪府吹田市千里丘北297-10、	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域	平均居住人員	740 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,500 時間/年
建物用途	学校,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2012年2月28日
敷地面積	9,507 m <sup>2</sup>	作成者	山田総合設計 深尾元詞
建築面積	3,278 m <sup>2</sup>	確認日	2012年3月10日
延床面積	9,952 m <sup>2</sup>	確認者	山田総合設計 深尾元詞



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 79%  
③上記+②以外の 79%  
④上記+ 79%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.0

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	近隣周辺への環境配慮や建築基準法に基づく日影規制等のクリアを行い、教室等の各要求諸室と体育館・屋外プール・グラウンドを、形状に制約のある複雑な敷地内に一体的・効率的に構成する必要があり、コンパクトな中に大空間を併設する計画としている。また、児童・教職員等にとって豊かな教育空間を提供する事を目標としている。	その他
Q1 室内環境	教室には庇とカーテンを設けて昼光制御を行っているほか、免疫力の児童への配慮として、内装材はF☆☆☆☆の材料を全面採用し、換気も十分に行える設備を設けている。また施設内は全面禁煙にしている。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	適切なPAL値低減率を確保しているほか、雨水貯留槽を設け、一部散水設備に利用できるようにしている。	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	教室内は天井高さを十分に確保し、快適な空間を計画している。建物は教育施設により、重要度係数を1.25とし、耐震壁も適切に設けている。	その他
LR2 資源・マテリアル	雨水貯留槽を設け、一部散水設備に利用できるようにしているほか、内装材はF☆☆☆☆の材料を全面採用している。	その他

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)吹田市立千里丘北小学校		
	建設地	吹田市千里丘北297-10・312-1		
	用途/区分	学校		
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			4
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.8	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 1.0 住戸・宿泊	4	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.5		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4		
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	4.0	4		
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	4.0			
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0			
その他					
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項			
特に配慮した事項					